

# 令和2年度使用飛騨地区小学校用教科用図書選定理由書

(高山市教育委員会)

教科	種目	発行者	採択理由
国語	国語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 単元で付けたい力が明確で、「とらえよう」で見通しをもたせ、「ひろげよう」で学習したことを活用・発展させる内容が位置付けられた学習過程が非常に工夫されている。</li> <li>□ 2学年にわたって習得すべき知識や技能を反復的・螺旋的に習得・活用できる単元の構成になっている。また、各領域の学習が6学年を通して同時期に位置づけられ、学年間の系統がはっきりするようよく配慮されている</li> <li>□ 学習過程に対話的な活動が多く、言語活動も具体的に位置づけられている。目的意識や相手意識が明確で、児童が主体的・対話的に学習に向かえるような配慮が十分になされている。</li> </ul>
	書写	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「学習の進め方」で単元の学習の流れを明確にし、「たいせつ」で学習のポイントを押さえることで、基礎・基本が確実に身につくようによく配慮されている。</li> <li>□ 1年生では、「書く時の姿勢」や「鉛筆の持ち方」について、合言葉や写真・イラストで丁寧に指導できるようよく工夫されている。</li> <li>□ 単元名の後に課題追求的なリード文を位置づけてあったり、随所で学習者への問いかけや投げかけがあったりし、対話的思考を促す工夫がされている。</li> </ul>

社会	社会	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 重要語句が「ことば」として説明とともに掲載され、必要な知識が身に付けられるようによく工夫されている。また、まなび方コーナーが示されていて資料を活用する力が身に付けられるよう工夫されている。</li> <li>□ どの単元も「つかむ→調べる→まとめる→ひろげる」という構成で学習が進められるようになっており、児童が主体的に学習に取り組めるようによく考えられている。「まとめる」では多様なまとめ方が提示されるとともに、まとめをもとに話し合いを促す内容が紹介され、対話的な学習が進められるようによく考えられている。</li> <li>□ 「ひろげる」では、「やってみよう」という表記で発展的な学習の取り組みを促すなど、多様な学びに発展できるように構成がよく工夫されている。</li> </ul>
	地図	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地図の目的や使い方、見方などを視覚的に詳しく説明するとともに作業コーナーを設け、地図を活用する基礎、基本をしっかりと身につけることができるようよく配慮がなされている。</li> <li>□ 「○ページと見比べてみよう」「島と島を結んでいる線は何だろう」など、主体的な学びを促す言葉や学びの視点がある。また、地図マスターへの道のコーナーが随所があり、そこに掲載されている問題に取り組むことで、地図への理解を深めることができるようよく工夫された構成になっている。</li> <li>□ 地図は、柔らかい、明るい配色になっており、どの子にも地図上の情報が見やすいようによく配慮されている。</li> </ul>

算数	算数	大日本図書	<p>□ 飛騨地区の算数数学指導で重視している「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を行う」という点では、解決方法を言葉で説明したり、図や式を結び付けて説明したりするシーンがより具体的に掲載してある点や仲間と深く学び合える授業をより具体的にイメージできる授業展開が掲載してある。</p> <p>□ 積極的にICTを活用した授業を行いたいという点でも、式と図と場面の相互関係をより視覚的に把握できることやどの学年にもプログラミングやデジタルコンテンツがバランスよく位置付いている</p> <p>□ 授業の導入で、児童自身が疑問や課題を見だし、主体的に学習に取り組めるような題材や児童の発言を効果的に提示するなどの工夫がよくされている。</p>
理科	理科	東京書籍	<p>□ 問題解決の過程で児童が「見方・考え方」を働かせるよう、「理科のミカタ」として児童が理解できる表現で具体的に示している。</p> <p>□ 各問題解決の終末には、学んだことを生かして日常生活の事象などについて考え、説明することで、習得した知識を使えるに深化できるよう、「学びを生かして深めよう」として設定し、よく工夫されている。</p> <p>□ 「主体的・対話的で深い学び」が図られるよう、児童の自然事象との触れ合いを重視した単元の導入が位置づけられ、体験や写真資料を基に、自由に発想し、児童の思いから学びをスタートしている。さらにその裏面には、対話的な学びの具体例が示され、よく工夫されている。</p>
音楽	音楽	教育芸術社	<p>□ 育成を求められている資質・能力である、「知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等の涵養」を一教材、または一題材の中で、まんべんなく育成できるよう内容の構成・配列のバランスによく配慮されている。</p> <p>□ 「こんな風に歌いたい」という、思いや意図をもって、児童が主体的、対話的に互いの思いを関わらせて、表現を迫及する姿を育成するための内容の構成に、よく工夫がされている。</p> <p>□ 郷土への親しみをもって学べるよう、教材が全学年にバランスよく配列されており、さらに、飛騨の郷土の音楽により親しみをもって学べるよう、教材の取り上げ方によく配慮されている。</p>
図工	図工	日本文教出版	<p>□ 題材ごとの資質・能力の3つの柱に基づいためあてを設定するとともに題材の出口の意識を右下に例示し、学びを実感し次の活動の意欲につなげる工夫がよくなされている。</p> <p>□ 児童の「思考力・判断力・表現力」を高めるヒントが、児童の画像や作品からの吹き出しの文言によく示されている。</p> <p>□ どの学年でも版画題材や自然素材が扱われている。身近な風景や生活の一場面をテーマとして、多様な版を扱った題材が紹介されている。</p> <p>□ 背景を白色で統一することにより、図版や文字の色が見やすくなるようよく工夫されている。</p>

保健体育	保健体育	東京書籍	<p>□ 1 - (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決的な授業が仕組むことができるようよく工夫されており、豊富な資料が用意されているため、知識・技能が習得しやすくなっている。また、学びを振り返る「記入欄」が設けてある。</li> <li>・考えたことを「書いたり」「伝え合ったり」と表現力の育成がよく重視されている。</li> <li>・ステップ1から4までの流れに、3つのバランスがうまくとれるようによく工夫されている。</li> <li>・バドミントン選手の、ルーティーンを紹介し、極度な緊張のほぐし方について紹介されている。</li> </ul> <p>□ 1 - (3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日的な健康課題を題材にしており、難しい（意味）語句に対して、解説がしっかりしている。</li> <li>・キャラクター「コール」と「クール」の存在と台詞が、学びの意欲を持続させている</li> <li>・児童の気づきを大切にステップ1では、主体的に学習に取り組むことができるように問題意識を高めた後に、学習課題を提示している。また、ステップ3では、自分の考えをまとめ、ステップ4では自分の実生活につながるように、よく工夫された構成になっている。</li> </ul> <p>□ 3 - (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての文字が、UDフォントで、見やすい。読みやすい。</li> <li>・図や表のページに占める割合がちょうどよい。</li> <li>・色が「淡い」ものが多い。（目に優しい。）</li> <li>・5・6年は、3・4年に比べて写真が多く、具体的である。</li> </ul>
家庭科	家庭科	東京書籍	<p>□ 技能の習得を図る実習の手順や道具の扱い方が大きな写真で豊富に掲載されており、より分かりやすく示してある。</p> <p>□ 目次、各題材のタイトル番号、見開きページ右上に、指導内容が図で示されており、系統性が分かりやすい。また、既習事項を確認する際にも、必要な内容を探するときの手助けとなる。</p> <p>□ 図版のサイズが大きく数も多く、専門でない教員でもわかりやすく活用しやすいようになっている。</p>

外国語	英語	啓林館	<p>□ 「資質、能力の三つの柱である「知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の（かんよう）涵養」をバランスよく育成することができる構成・内容になっているか」という点について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「文字との出会い」では、難しさに配慮して、段階的に「書くこと」にむかえるように構成されている。また、文字の特徴への気づきを促すピヨちゃんというキャラクターが児童の学び（意欲を継続させる・単元のねらいが焦点化されている）を助けてくれる。</li> <li>・児童が知っている物語「大きなかぶ」が掲載されており、内容を考えながら文字に親しむことができる。</li> </ul> <p>□ 「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図れる構成となっているか」という点について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ言語材料を用いながら、使用する場面や表現が広がるよう工夫されている。これにより、意欲や思考の継続が図れる。</li> </ul> <p>□ 「多様な学びを支援する教育の充実を図れる、工夫ある構成・内容となっているか」という点について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Unit4では「夏休みの思い出」について、Unit5では、「先週末のこと」を話題にして、Unit6では、「小学校の思い出」について過去形を用いて表現する場面が続けて設定されている。取り扱う表現は過去形だが、場面が変わることで、内容に広がりや深まりをもたせることができ、豊かな言語活動につながっている。このことは、英語専科ではない教員も段階的に指導することができ、より指導がしやすい。</li> </ul>
-----	----	-----	---

生活	生活	東京書籍	<p>□どの単元でも、児童の活動や思考の流れ大切に工夫がされている。資質・能力の3つの柱の育成をめざして、児童自身と仲間とのかかわり、表現方法、振り返りの活動、興味の広がり意識して構成されており、できた、わかったという実感が持てるようよく工夫されている。</p> <p>□幼児期から小学校生活、社会のルールを学ぶことまでの一連の流れが子どものみならず保護者にもわかるよう、よく配慮されている。また、他教科や次学年へつなげる活動も豊富に掲載され、発展的な学びができるよう、よく配慮されている。</p> <p>□児童の意識が自然に流れたり、気づきがより深まったりするための様々な手立てが工夫され、児童と教師の評価の窓もわかりやすく具体的な言葉で示されるなど、よく工夫された内容となっている。</p>
特別の教科	道徳	光文書院	<p>□冒頭の問いで、教材を通して考えたいことを示すことで、何について考えるとよいかを確認でき、考えるポイントとなる問いを投げかけるキャラクターが、欄外の本文に対応して配置されている。また、教材末の「まとめる」「広げる」は、話し合いや発表を促す内容になっている。「みんなでやってみよう」では、教材での学習を踏まえ実生活上での問題場面について考えるページが位置づいている。</p> <p>□地域の実態に応じた多様な身近な地域教材があり、岐阜県に関連した教材が充実している。また、地域に根づく伝統や文化・行事・先人などを教材として取り入れ、「まとめる」「ひろげる」活動で国や郷土を愛する態度を養うことにもつながるよう配慮されている。</p> <p>□身近な話題を通して情報モラルが学べるコラムと、関連のある内容項目について考えを深める教材が構成されている。また、1・2年では、コラムで情報モラルについて学ぶページと、学んだことを確かめるクイズのページが設定され、学びが深まる構成になっている。教材末の「広げる」では家庭やクラスで実践や活動が広がる内容になっている。</p>